

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

当財団は、北陸先端科学技術大学院大学の教育研究並びに同大学と産業界、学術関係機関及び地方公共団体等との交流の支援を図り、もって創造的な科学技術の発展に資する人材の育成及び研究開発基盤の充実に寄与することを目的に、3部門の公益目的事業を実施しました。

<事業部門>

I 公益目的事業1

北陸先端科学技術大学院大学の教育研究に対する助成事業及び選考委員会の開催

1 調査研究助成 27件 17,000千円

大学の若手研究者が行う調査研究並びに先端的研究拠点の実現・研究の国際化の推進に挑戦する研究グループに対し助成をしました。

- ・研究拠点形成支援事業 先端研究拠点形成支援 4件 5,000千円
 - (1) フィジカルAIデザイン国際研究拠点
(創造社会デザイン研究領域・准教授 謝 浩然)
 - (2) 国際連携を通じた次世代知識経営研究領域の形成
(トランスフォーマティブ知識経営研究領域・教授 白肌 邦生)
 - (3) 機械と推論の統合による説明可能な意思決定支援に関する研究
(共創インテリジェンス研究領域・教授 ヒョン ヤン ナム)
 - (4) 新奇ナノスケールデバイス研究拠点
(ナノマテリアル・デバイス研究領域・教授 大島 義文)

- ・研究拠点形成支援事業 萌芽的研究支援 13件 7,000千円
 - (1) Sm-Feベースの磁石の発見を支援するための材料プロンプト型生成AI
(共創インテリジェンス研究領域・教授 ゲン ズオン ゲン)
 - (2) 価値ベースの論証と説明的分類器に基づく説明可能な欺瞞的意見検出フレームワーク
(コンピューティング科学研究領域・講師 ラチャク ティーラデチ)
 - (3) 動的量子論理を用いた量子プログラムの自動検証
(コンピューティング科学研究領域・助教 ト シ カ)
 - (4) 光無線通信における伝送多重化のための円偏光ルミネッセンス (CPL) 材料に関する研究
(次世代デジタル社会基盤研究領域・助教 ホ ツウエイ)
 - (5) 安全で環境に優しい電力システムのためのシステム設計と制御
(次世代デジタル社会基盤研究領域・助教 シヤグ イト サル)
 - (6) ROSE-Pump:人工ポンプを目的とした、回転に基づく絞り動作が可能なソフトボディの開発
(人間情報学研究領域・助教 ゲン フー ナ)

- (7) グラフに基づく知識注入による感情分析
(人間情報学研究領域・助教 ケート・キートン・カチョン ナッタウト)
- (8) 画像認識における敵対的攻撃の画像特徴と防御策に関する研究
(人間情報学研究領域・助教 シタワン パーリヤ)
- (9) 補聴器開発のための音声明瞭度予測
(人間情報学研究領域・助教 マリム ケンディ オルビア)
- (10) 新規バイオベースゲルの設計とその機能性の拡大研究
(サステイナブルイノベーション研究領域・助教 高田 健司)
- (11) CO₂ 水素化のための多機能触媒の開発に向けたゼオライトの酸点空間分布の解析
(物質化学フロンティア研究領域・助教 和田 透)
- (12) 有機正極材料/固体電解質界面において分子配向が精密制御された有機二次電池の充放電機構の解明
(ナノマテリアル・デバイス研究領域・助教 江口 敬太郎)
- (13) 酸化TFT および光架橋FISH 法による核酸検出法の開発
(バイオ機能医工学研究領域・助教 廣瀬 大亮)

・教育研究環境整備助成「優秀学生獲得奨励金」 10件 5,000千円
 独自に積極的な学生募集活動を展開し、意欲の高い優秀な博士前期課程入学者を獲得した教員に対し、研究室の環境整備費や教育研究活動経費を助成しました。

- (1) 創造社会デザイン研究領域 准教授 クリ ジャハット
- (2) 共創インテリジェンス研究領域 教授 橋本 敬
- (3) コンピューティング科学研究領域 准教授 井之上 直也
- (4) 次世代デジタル社会基盤研究領域 准教授 ベウレン ラズバン
- (5) 次世代デジタル社会基盤研究領域 准教授 リム 勇仁
- (6) 次世代デジタル社会基盤研究領域 准教授 リム 勇仁
- (7) 人間情報学研究領域 教授 鷗木 祐史
- (8) 物質化学フロンティア研究領域 教授 山口 政之
- (9) ナノマテリアル・デバイス研究領域 教授 高村 由紀子
- (10) バイオ機能医工学研究領域 教授 高村 禅

2 学生研究奨励金 55件 5,912千円

大学の研究科（博士後期課程）の学生のうち、優れた研究活動を行う学生に対し、研究奨励経費の助成をしました。

- (1) 映像人類学を通じたパーキンソン病患者による難病の捉え直しードキュメンタリー作品“Wear a light: The Future with Juvenile Parkinson’s Disease”を用いて
(古新 舜：知識科学系)
- (2) 日常生活活動のパフォーマンスを向上させるための視覚操作手法の開発
(コウ シティン：知識科学系)
- (3) 機械学習による特徴量を用いたVR空間におけるインタラクティブアバター作成システム
(日比野 友博：知識科学系)
- (4) 企業内外の環境が従業員の新知識の受容行動に与える影響の研究
(今田 忠紘：知識科学系)

- (5) 職場でのDEI(Diversity, Equity and Inclusion)戦略を推進するためにローコードプラットフォームの特徴を活用した知識マネジメント手法の解明
(高橋 奈都美：知識科学系)
- (6) ウェルビーイング志向のセルフキャリアマネジメントスキルを開発するための共創的対話アプローチ
(齋藤 瑞穂：知識科学系)
- (7) 材料の構造と特製の関係性を抽出するための解釈可能な注意ベースの深層学習モデル
(グ シン ティエン：知識科学系)
- (8) 地上観測データと衛星画像の統合分析によるタイ王国のPM2.5推定技術の開発
(グヤ スカイマー：知識科学系)
- (9) 深層学習とデータマイニング手法を組み合わせ、材料構造の高度な測定データにおける動的挙動を調査します
(ダオ タック アン：知識科学系)
- (10) ビジネスエコシステムの拡大に向けた知財マネジメント
(大谷 純：知識科学系)
- (11) 多言語適応型音声合成システムの開発：言語適応と個人音声性の課題を克服する
(トラン チュン クアン：情報科学系)
- (12) 世界の言語に開かれた音声言語処理を実現するための音声言語モデリング手法の開発
(高橋 舜：情報科学系)
- (13) 宇宙機システムの運用性リスクの分析手法と検証手法に関する研究
(染谷 一徳：情報科学系)
- (14) 自動運転システムの物体検出機能を対象とした仕様ベーステストの提案
(田中 健人：情報科学系)
- (15) マルチエージェント強化学習による観光客の二重渋滞考慮型ルートプランニング
(コウ ウトウ：情報科学系)
- (16) 複数の学術文献の階層式要約に基づく研究初級者向けの研究全体像理解支援システムの開発
(リ ジンホン：情報科学系)
- (17) 転移学習と自己学習を用いたミャンマー語手話翻訳の性能改善
(ヘライン ミヤット スエ：情報科学系)
- (18) 科学的に強化された嫌気性菌と高熱療法を併用したがん免疫療法
(ラグ シータル：マテリアルサイエンス系)
- (19) 残留結晶の存在によるポリエステル系熱可塑性エラストマーの構造及び力学物性への影響解明
(山田 拓海：マテリアルサイエンス系)
- (20) ラマン散乱分光法によるテルライド系結晶Bi₂Te₃とSb₂Te₃の格子非調和性の評価
(リュウ ウィアン：マテリアルサイエンス系)
- (21) 流動場における高分子物質の結晶化挙動
(ジャンチャイ クンヤ：マテリアルサイエンス系)
- (22) 超極薄AlドープSiO_xにより誘起した反転層をp+エミッターとした新規n型結晶Si太陽電池の開発
(中島 寛記：マテリアルサイエンス系)

- (23) 表面増強ラマン散乱スペクトルを用いた希土類-クエン酸錯体の研究
(キン コウ：マテリアルサイエンス系)
- (24) MoS₂ ナノリボンの延伸時のリップル構造の精密測定
(ユウ イ：マテリアルサイエンス系)
- (25) 金沢金箔がもつ特徴的構造のTEM観察
(ジョ エンテツ：マテリアルサイエンス系)
- (26) その場透過型電子顕微鏡法によるサスペンドしたMos₂ナノリボンの電気伝導の測定
(チン レイマイ：マテリアルサイエンス系)
- (27) データ駆動FM-TEM法による金ナノ接点の局所ヤング率の計測
(リュウ ジャミン：マテリアルサイエンス系)
- (28) 有機溶媒を用いない手法でのポリビニルアルコールの高機能化
(田岡 裕輔：マテリアルサイエンス系)
- (29) トポロジカル絶縁体 Ag₂±xTe (-0.2 ≤ x ≤ 0.2) の電子物性
(大根 誓哉：マテリアルサイエンス系)
- (30) 高次元ニュートラルネットワークポテンシャルによる Ziegler-Natta 触媒の非経験的構造決定
(筑間 弘樹：マテリアルサイエンス系)
- (31) 視覚に基づく触覚・近接検知のための透明度制御が可能なソフトロボティクスリンク
(ルウ クアン ハン：マテリアルサイエンス系)
- (32) 担持 Ni-Co 二金属触媒による 5-ヒドロキシメチル-2-フレアルデヒドの還元的アミノ化
(リ シンエツ：マテリアルサイエンス系)
- (33) シャワー環境でのパーソナルケア製品の選択と使用の違いによって引き起こされる皮膚疾患のリスク評価
(コウ イツカン：知識科学系)
- (34) 津波早期警報システムのための火山崩壊予測モデルの開発
(ジユアナラ エルモ：知識科学系)
- (35) ギャップを埋める：CG プロダクションと教育機関間の持続可能な協力
(松永 治空：知識科学系)
- (36) 密集した都市部におけるアクティビティに適した公園の監査ツールの開発
(ラ キョクホウ：知識科学系)
- (37) フリーハンドスケッチとジェスチャーによる深層学習を使った効率的な街並み生成手法
(神田 純哉：知識科学系)
- (38) 深層学習技術を用いたスケッチベース流体デザイン
(ジョウ コウエン：知識科学系)
- (39) 人工知能を活用した衣料品サプライチェーンのイノベーションエコシステム
(ク チェン：知識科学系)
- (40) 対話的で主体的な学びを促す中等教育課外活動での生徒と教師の態度変容との要因
(ツァンリクハベ ハルカ：知識科学系)
- (41) 非日常空間において成長欲求が充足される学びのモデルの解明：アドベンチャーツーリズムを事例として
(赤穂 雄磨：知識科学系)

- (42) eスポーツプラットフォームにおけるトピックモデリングと感情分析の研究
(ユ ヤシ：知識科学系)
- (43) クラウドサービス運用における障害原因分析基盤と自律的復旧に関する研究
(今野 賢：情報科学系)
- (44) オフチップメモリ参照を削減する高効率な深層学習アクセラレーターに関する研究
(フシ エン：情報科学系)
- (45) 仮想現実ワークスペースにおけるタイピング効率を向上させる低ジッターのハンドトラッキングシステム
(シヨ テンジヨ：情報科学系)
- (46) 属性に対する極性判定を対象とした教師なし領域適応
(リク ヘイシ：情報科学系)
- (47) 音声感情の認識における時間的振幅包絡と瞬時変調成分の寄与
(カク タイヨウ：情報科学系)
- (48) 知的信号処理の最近の進歩
(チャイウオンエン アヌワット：情報科学系)
- (49) 没入型の人間とロボットのインタラクションにおけるソフトビジョン触覚センサと WoTT の統合
(レ ナット デイン シ：情報科学系)
- (50) 視覚による触覚センシング装置・技術を用いた柔軟なケーブルのなみ縫い制御モデルに関する研究
(友水 豪志：情報科学系)
- (51) ポリ（乳酸）の成形後アニール中の分子鎖の配向
(グォ ホアン キアン ダイ：マテリアルサイエンス系)
- (52) 湿潤条件下での運動を容易にする形態変化可能な柔軟パッド
(グエン トウイ タン：マテリアルサイエンス系)
- (53) 衝突時における変形可能プロペラの動的モデリング
(フアム テイエン フン：マテリアルサイエンス系)
- (54) パラジウムナノ粒子触媒のサポートとして使用される酸化グラフェン構造体の性質の調整
(コウ サク：マテリアルサイエンス系)
- (55) 有限要素法に基づく柔軟連続ロボットの逆モデル
(グエン トウアン タイ：マテリアルサイエンス系)

3 選考委員会の開催

上記助成事業に対する選考委員会（選考委員 5 名による書面選考）を 10 月、12 月及び 3 月に行いました。

II 公益目的事業 2

企業と大学との共同研究助成事業及び産学官交流事業

1 共同研究の実施に対する助成 10件 5,362千円

民間企業が北陸先端科学技術大学院大学と共同で行う先端科学技術分野に関する研究に対し、その研究費の一部を助成しました。

- (1) 迅速簡便遺伝子センサーの開発
(株) バイオデバイステクノロジー／高村 禪：先端科学技術研究科教授)
- (2) 液体電極プラズマを活用したフロー分析システムの環境影響の評価と解析
(株) マイクロエミッション／高村 禪：先端科学技術研究科教授)
- (3) シリコン系材料を活用した2次電池に関する評価
(テックワン (株))／松見 紀佳：先端科学技術研究科教授)
- (4) 金属箔を用いた金属微粒子の作製と導電性インクへの対応
(金沢箔技術振興研究所／村田 英幸：先端科学技術研究科教授)
- (5) 環境調和型熱電モジュールの開発
(株) 白山／：大矢野 幹夫：先端科学技術研究科教授
宮田 全展：先端科学技術研究科助教)
- (6) ウィズコロナ時代の実現に向けた主要技術の実証・導入に係る研究
(BioSeeds (株))／高木 昌宏：北陸先端科学技術教授)
- (7) 全自動花粉交配マシンの創出 (全自動花粉交配技術の構築、農業生産利用に向けた実用性および経済合理性の検証)
(三谷産業 (株))／都 英次郎：先端科学技術研究科准教授)
- (8) 建材やスマートホーム機器への ECHONETLite 活用技術構築
(三協立山 (株))／丹 康雄：先端科学技術研究科教授)
- (9) 絹製の管腔医療材料の設計手法と成形技術の開発研究
(株) 西山産業／永井 由佳里：北陸先端科学技術大学院大学理事・副学長)
- (10) アクリル樹脂の物性と粘度の関係に関する研究
(根上工業 (株))／山口 政之：先端科学技術研究科教授)

2 北陸先端科学技術大学院大学未来創造イノベーション推進本部デジタル化支援センター助成 14,383千円

企業等のデジタル化に関する様々な課題解決のため、大学が設置するデジタル化支援センターの専任教員に対する人件費を助成しました。

3 技術指導・相談の実施に対する助成 1件 300千円

大学の「技術・サービス制度」を利用する企業等に対する経費の一部を助成しました。

- ・技術サービスの内容 次代を担う石川の観光人材育成事業「いしかわ観光創造塾」の監修
- ・技術サービス利用団体 (公社)石川県観光連盟
- ・技術サービス担当職員 敷田 麻実：先端科学技術研究科教授

4 産学官交流の連携協力等 5,446千円

(1) 産学官交流推進事業 (4,921千円)

イベント名 : 北陸発の産学官金連携マッチングイベント

「Matching HUB Hokuriku 2023」※今回で10回目

メインテーマ : 北陸地域の活性化を目指した新産業創出と人材育成

開催日 : 令和5年11月9日(木)・11月10日(金)

場所 : ANAクラウンプラザホテル金沢

主催団体等 : 北陸先端科学技術大学院大学未来創造イノベーション推進本部
公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学支援財団
国立研究開発法人 産業技術総合研究所中部センター
一般社団法人 JAIST支援機構 ほか

参加人数：延べ 1,636名(2日間)

事業内容

① 講演

特別講演・パネルディスカッション共通テーマ

「スタートアップとイノベーションで世界を変える」

講師：石川県副知事 西垣 淳子氏

講師：(株)CAST 代表取締役 中妻 啓氏

講師：(一社)ガンダム GLOBAL CHALLENGE GGC テクニカルディレクター
石井 啓範氏

② パネルディスカッション

パネリストに、特別講演の講師のほか3名のパネリストを加え、スタートアップやイノベーションが地域社会に革新をもたらす可能性について熱心な議論と意見交換を行いました。

③ 学生ビジネスアイデアコンテスト(M-BIP)最終審査

全国から応募があった提案について、二次審査に合格した12件の最終審査のプレゼンテーションを実施したほか、一次審査に合格した27件のポスターセッションを行い、優秀な提案について表彰を行いました。

④ パネル展示 225ブース

企業や大学、公的機関、金融機関の事業や研究の内容を展示し、それぞれのブースでの説明や広い分野・業種にまたがる連携活動が行われました。

⑤ 関係機関セミナー

JST-NEDO連携企画による「事業活用&採択課題ピッチセミナー」が行われました。

(2) 産学官連携・交流活動の開催や助成 (290千円)

「JAISTフェスティバル2023」で会場設営費の助成をしました。

(3) 機関誌『ADVANCED』の発行 (235千円)

賛助会員、その他関係機関等に延べ513部を配布し、北陸先端科学技術大学院大学の教育研究活動の状況や支援財団の事業内容等について情報提供を行いました。

III 公益目的事業3

学生に対する奨学資金助成事業及び奨学生選考審査委員会の開催

1 奨学資金助成 2件 1,200千円

優秀な学生確保と北陸3県への科学技術者の定着を目的として、特に優秀な学生(特別枠)に奨学資金を助成しました。

《特別枠》継続 1名(博士前期課程2年)

《特別枠》新規 1名(博士前期課程1年)

合計 2名

2 奨学生選考審査委員会の開催

令和6年7月に奨学生選考に関する選考審査(奨学生選考審査委員5名による書面選考)を行い、特別枠新規1名の「採用」を決定しました。

<管理部門>

I 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催しました。

《 理 事 会 》 7回開催

第76回(書面)

- ・開 催 日 令和 5年 4月 13日
- ・決議があった日 令和 5年 4月 21日
- ・決議事項 第1号議案 「第47回評議員会の招集」について

第77回(書面)

- ・開 催 日 令和 5年 5月 12日
- ・決議があった日 令和 5年 5月 19日
- ・決議事項 第1号議案 「令和4年度事業報告及び決算」について
第2号議案 「第48回評議員会の招集」について

第78回

- ・開 催 日 令和 5年 6月 8日
- ・場 所 金沢東急ホテル
- ・決議事項 第1号議案 「理事長の選定」について
第2号議案 「専務理事の選定」について
- ・報告事項 「理事長及び専務理事の職務の執行状況」について

第79(書面)

- ・開 催 日 令和 5年 7月 3日
- ・決議があった日 令和 4年 7月 10日
- ・決議事項 第1号議案 「第49回評議員会の招集」について
第2号議案 「選考委員会委員の選任」について
第3号議案 「奨学生選考審査委員会委員の選任」について

第80回(書面)

- ・開 催 日 令和 6年 2月 9日
- ・決議があった日 令和 6年 2月 20日
- ・決議事項 第1号議案 「第50回評議員会の開催」について

第81回

- ・開 催 日 令和 6年 3月 21日
- ・場 所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案 「令和5年度事業計画の一部変更」について
第2号議案 「令和6年度事業計画及び収支予算並びに
資金調達及び設備投資の見込み」について
- ・報告事項 「理事長及び専務理事の職務の執行状況」について

第82回

- ・開 催 日 令和 6年 3月 21日
- ・場 所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案 「専務理事の選定」について

《 評議員会 》 4回開催

第47回(書面)

- ・開 催 日 令和 5年 4月 21日
- ・決議があった日 令和 5年 4月 27日
- ・決議事項 第1号議案 「監事の選任」について
第2号議案 「評議員の選任」について

第48回(定時)

- ・開 催 日 令和 5年 6月 8日
- ・場 所 金沢東急ホテル
- ・決議事項 第1号議案 「議事録署名人の選出」について
第2号議案 「令和4年度決算」について
第3号議案 「評議員の選任」について
第4号議案 「理事及び幹事の選任」について
- ・報告事項 「令和4年度事業報告」について

第49回(書面)

- ・開 催 日 令和 5年 7月 13日
- ・決議があった日 令和 5年 7月 21日
- ・決議事項 第1号議案 「理事の選任」について
第2号議案 「評議員の選任」について

第50回

- ・開 催 日 令和 6年 3月 21日
- ・場 所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案 「評議員会議長の選出」について
第2号議案 「議事録署名人の選出」について
第3号議案 「令和5年度事業計画の一部変更」について
第4号議案 「令和6年度事業計画及び収支予算並びに
資金調達及び設備投資の見込み」について
第5号議案 「理事の選任」について

「附属明細書」

事業における重要な事項は令和5年度事業報告書に記載されており、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項は、特に無い。

令和 6年 5月